



広報いしかわ

Ishikawa Prefecture

テレビ放送

- 北陸放送 【ほっと石川】 1月7日(土) PM5:15~5:30
- 石川テレビ 【ウイークリーいしかわ】 毎週日曜 PM5:25~5:30

テレビ金沢

- 北陸朝日 【ぶんぶんセブン】 1月15日(日) AM7:00~7:30
- 北陸朝日 【石川ほっとニュース】 毎週土曜 PM5:55~6:00

ラジオ広報

- 北陸放送 【県からのお知らせ】 毎週火・金曜 PM2:30ごろ (3分間)
- エフエム石川 【素敵にモーニング】 毎週日曜 AM9:55~10:00

ホームページ <http://www.pref.ishikawa.lg.jp/> Eメール e130500b@pref.ishikawa.lg.jp 行政相談 TEL:076(225)1100 ※広報いしかわ内の料金は全て税込み表示です。

公式SNS

- ツイッター
- インスタグラム
- LINE
- LINE(新型コロナ)

県政この一年

ISHIKAWA 2022

新型コロナウイルス感染症対策、原油・原材料価格高騰対策

●感染拡大防止に向けた対応

県では、新型コロナウイルスの感染拡大に備え、コロナ専用病床の確保、休日当番医の拡充、感染者の同居家族への抗原検査キットの配布など、必要な方に必要な医療を提供できるよう体制を整備・維持しています。

また、医療機関や高齢者施設などの職員への一斉検査や、感染に不安のある無症状の方に対する無料検査も引き続き実施しているほか、自宅療養をする方などにも安心して療養いただけるよう、「陽性者登録・フォローアップセンター」を開設しました。

さらに、感染した際の重症化を予防するため、オミクロン株に対応したワクチン接種が行われています。お住まいの市町や県の接種センターで接種が可能ですので、積極的に接種をお願いします。



県庁19階「いしかわ県民ワクチン接種センター」



金沢駅での臨時検査拠点の設置



石川県民飲食店応援食事券



いしかわ新型コロナ対策認証を受けた宿泊施設

●事業者の事業継続や成長に向けた対応

感染症の長期化やウクライナ情勢、円安進行による原油・原材料価格の高騰が事業者に大きな影響を及ぼしています。県は、石川県事業復活支援金の拡充や借換融資制度の創設など、緊急の資金繰り対策に万全を期しています。さらに、専門家派遣制度の拡充やコスト削減に向けた省エネ設備導入など、一日も早く事業者が回復軌道に乗り、成長できるよう強力に支援を行っています。

飲食や観光の需要喚起のためには、「石川県民飲食店応援食事券」を90万冊販売したほか、宿泊・日帰り旅行の割引やクーポン券を付与した「石川県旅行応援事業(県民旅行割)」や全国旅行支援「いしかわ旅行割」キャンペーンを実施しました。

将来の飛躍・発展に向けた対策

●新たな総合計画の策定へ

石川県の基本的方向性を指し示す新たな総合計画として「石川県成長戦略(仮称)」を策定することにしており、9月には初めて会議を開催しました。今後も会議での議論や県民の皆様への意識調査の結果などを踏まえながら、来年秋頃の策定を目指しています。



県の課題や強みについて意見交換を行った石川県成長戦略会議=金沢市内のホテル

●デジタル技術を通じた行政サービスの改善

デジタル技術を活用して、観光や子育てなど行政サービスの利便性向上や業務の効率化につなげるため、1月に「石川県デジタル化推進計画」を策定しました。さらに10月には県と県内19市町で構成する「デジタル化推進会議」を開催し、県と市町が連携しながら、県全体でデジタル化を推進していくことを確認しました。



スマホで提示できるようになった「サムライパスポート」「プレミアム・パスポート」

●官民挙げてのカーボンニュートラルへの対応

カーボンニュートラルの実現に向け、今年を「いしかわカーボンニュートラル推進元年」と位置付け、関係者が連携して取り組むことを決めました。また、10月10日を「いしかわゼロカーボンの日」に制定し、公共施設・事業者などへのライトダウンの呼びかけや、啓発イベントを実施しました。



ゼロカーボンの日記念イベント=地場産業振興センター

●北陸新幹線県内全線開業に向けた取り組み

2024年春予定の敦賀開業により、石川県内では北陸新幹線が全線開業することから、新駅舎見学やレールウォークなどを通じて、開業への期待感と盛り上がりムードを途切れさせることがないよう取り組んできました。今後も更なる気運醸成や開業効果が最大化できるよう、誘客活動を推進していきます。



ホームを見学する参加者=北陸新幹線小松駅

●文化の創造と発信

7月に完成した県立図書館は、中央の開放的な吹き抜けを書架が取り囲む円形劇場のような広大な閲覧空間となっています。館内には約30万冊の本が収納されており、様々な形や用途の席が設けられているほか、子どもたちが本に興味を持つ仕掛けが施されている「子どもエリア」など、各所に工夫が凝らされたスペースを備えています。



新たな「知の殿堂」として開館した県立図書館=金沢市小立野

●自然と人との共生

県では地域を挙げてトキの放鳥を受け入れるため、5月に「能登地域トキ放鳥受入推進協議会」を設置しました。8月にトキの放鳥候補地に選定されたことを受け、今後、放鳥に必要な取り組み内容や時期などをまとめたロードマップを策定するなど、早ければ令和8年度の放鳥に向け、準備を進めています。



珠洲市で撮影された野生のトキ

県民生活の安全・安心の更なる確保

●災害対策の推進

今年は地震や集中豪雨などの大規模災害が相次いで発生しました。特に、8月4日からの加賀地方を中心とした記録的な豪雨では、河川の氾濫をはじめ、人的・住宅被害のほか、河川や道路、農地などに甚大な被害をもたらしました。

県では、災害対策本部会議を設置し、応急救助や住宅再建、河川や道路の復旧や流出した土砂・流木の除去など、関係機関と連携して全力を挙げて取り組んできました。今回の災害を受けて県下全域の河川を緊急点検し、堆積した土砂を除去するとともに、抜本的な治水対策である河川改修も進めています。



豪雨で流木や土砂が流れ込む河川=小松市中海町

●安心・安全な社会づくり

ひきこもりの方に対する支援の充実を図るため、能登や加賀にも新たな支援拠点を設置し、それぞれの地域が中心となって、個々の事情に応じた細やかな支援ができるよう取り組んできました。

また、難聴児や摂食障害の方には、不安を抱えるご家族や子ども自身からの専門的な相談や早期の治療に対応できるよう成長段階に応じた切れ目のない支援体制を整備しました。



能登ひきこもり地域支援センター=穴水町川島

●農林水産物の持続的な発展

石川県には、優れた特長を有する農林水産物が数多く生産されています。農林水産物のブランド価値の向上を図り、農林水産物の発展につなげていくため、ルビーロマンや能登牛、加能ガニなど、20品目を「百万石の極み」として認定しました。今後も、四季折々の「百万石の極み」食材を、首都圏や県内でのPRイベントを通して魅力を発信していきます。



(右上)ルビーロマン、(左上)能登牛、(右下)加能ガニ

●令和4年の主なあゆみ(年表)

- 1月
 - 県民旅行割の実施(1日~31日、3月22日~10月10日)
 - 無料検査・一斉検査の実施(4日~11月30日)
 - 石川県デジタル化推進計画の策定(21日)
 - 新型コロナウイルス感染症対策本部会議の開催(23日ほか)
 - 石川県動物愛護管理推進協議会の設置(27日)
- 2月
 - いしかわ県民ワクチン接種センターの設置(11日)
 - 石川県事業復活支援金の創設(21日~9月30日)
- 3月
 - 金沢港・神戸港とのクルーズ振興に関する連携協定の締結(18日)
 - 馳造知事が就任(27日)
- 4月
 - 「いしかわ医療的ケア児支援センター」の開設(1日)
 - 石川県民飲食店応援食事券の発行(18日~12月15日)
 - 金沢駅での臨時検査拠点の設置(29日~5月7日ほか)
 - 能登地域トキ放鳥受入推進協議会の設置・開催(6日)
- 5月
 - 2024年秋の北陸デザインエシアンキャンペーン(北陸DC)の開催決定(12日)
 - 石川県防災会議の開催(23日)
 - 能登地方を震源とする地震(19日~20日)
 - デジタル化設備導入支援事業(企業連携枠)の公募開始(22日~7月29日)
 - カーボンニュートラルレポート形成に向けた取り組み(23日)
- 6月
 - 新型コロナウイルス感染症借換融資の創設(1日)
 - 地域公共交通等運行継続特別支援金の創設(5日)
 - 赤ちゃん協議会の開催(5日ほか)
 - のと里山空港開港20年目突入キャンペーン「能登の里山里海の恵みオーナー権プレゼントキャンペーン」の実施(7日~12月31日)
 - 電気自動車等の購入経費の一部を補助する制度の創設(8日)
 - いしかわ師範塾設立10周年記念式典・教育実践発表(10日)
- 7月
 - 石川県立図書館の開館(16日)
 - のとじま水族館40周年記念式典(7月17日)
 - 北陸三県知事懇談会の開催(21日)
 - 県産米消費拡大キャンペーンの実施(22日~令和5年1月31日)
 - 公立夜間中学開設検討会の設置・開催(22日、10月3日、11月25日)
 - 能登地域トキ放鳥推進シンポジウムの開催(24日)
 - 谷本正憲氏に名誉県民称号を贈呈(25日)
 - 北陸新幹線新駅舎見学会&レールウォークの開催(31日、9月4日)
- 8月
 - 「百万石の極み」認定書交付式(1日)
 - 8月4日からの大雨災害(4日)
 - トキ放鳥候補地の決定(5日)
 - 8月4日からの大雨災害にかかる災害ボランティア活動(15日~10月15日)
 - IRいしかわ鉄道金沢以西延伸に係る並行在来線の資産譲渡に係る基本合意(17日)
 - 東京での「能登牛」お披露目会」の開催(17日)
 - 西部緑地公園再整備構想検討委員会の設置(25日)
 - 新幹線県内全線開業PR戦略実行プラン策定委員会の開催(29日)
 - 石川県消防学校機能強化検討会の開催(30日、10月31日)
 - 中小企業庁及び中部経済産業局並びに中小企業基盤整備機構と石川県との「石川県中小企業者等支援に関する連携協定」の締結(31日)
 - 「いしかわ難聴児相談支援センター」の開設(1日)
 - 2050年のカーボンニュートラルを目指すことを宣言(1日)
 - 第1回石川県成長戦略会議の開催(5日)
 - 陽性者登録・フォローアップセンターの設置(8日)
 - 金沢港・神戸港連携記念クルーズの寄港(15日)
- 9月
 - 2023年G7教育大臣会合 富山県・石川県開催決定(16日)
 - 北陸新幹線金沢・敦賀間レールウォークの開催(17日~18日、24日~25日)
 - 白山国立公園指定60周年記念事業(18日ほか)
 - 「ふるさと石川の環境を守り育てる条例」の改正(28日)
 - 前例のない肥料・飼料価格高騰対策(28日、10月20日)
 - 「アジア・パシフィック・カヌースプリント大会」の開催(29日~10月2日)
 - 「石川県環境総合計画」の改定(30日)
 - 「石川県ひきこもり支援拠点(能登・加賀)」の開設(3日)
 - 石川県摂食障害支援拠点病院の指定(3日)
 - 石川県デジタル化推進会議の創設(7日)
 - 住まいの省エネ促進事業費補助金制度の創設(7日)
 - 「いしかわゼロカーボンの日」関連イベントの開催(10日)
 - 全国旅行支援「いしかわ旅行割」キャンペーン(11日~12月20日)
 - いしかわ百万石文化祭2023 カウントダウンボード除幕式の開催(14日)
 - いしかわ百万石文化祭2023アンバサダー、オフィシャルサポーターの就任(14日ほか)
 - いしかわ百万石文化祭2023 1年前イベントの開催(能登:15日、金沢:16日、加賀:11月20日)
 - 金沢城二の丸情報館開館・御城印販売開始(15日)
 - 輝く女性の活躍を加速する男性リーダーの会地域シンポジウムの開催(18日)
 - 「いしかわ女性が輝く企業創造塾」の開講(20日~2月14日)
 - 「ISHIKAWA URBAN SPORTS PARKS 2022」の開催(23日)
 - 第1回石川県産業振興指針検討委員会の設置(27日)
 - 「獲れたて直送!石川のさかな」首都圏PRイベントの開催(28日)
 - 石川県立能楽堂開館50周年記念能(29日)
- 10月
 - G7富山・金沢教育大臣会合石川県推進協議会(仮称)設立総会の開催(9日)
 - 金沢外環状道路海側幹線(金沢市大河南町~福久町間)開通式(19日)
 - スポーツによる地域活性化推進事業~いしかわ筋肉増強キャラバン~の実施の実施(26日)
 - 石川県並行在来線経営計画(金沢以西延伸)の策定(30日)
 - プレミアム・パスポートのデジタル化(1日)
 - のと里山海道4車線化(羽咋市柳田町)完成式(3日)
 - 村本義雄氏を「石川県トキスーパーバイザー」に委嘱(5日)
 - 森ひかる選手、宇山芽紅選手に石川県スポーツ特別賞贈呈(13日)
 - 石川県自転車の安全で適正な利用に関する条例の制定(19日)

引き続き感染対策を徹底して、よいお年をお迎えください。